

水道管の漏水防止

# ご家庭の水道管を守ろう

～『いざ』という時どうしたらいいの?～

今年1月、記録的な寒波に見舞われた北九州市では、凍結による水道管の破裂で漏水が多数発生しました。水道管からの漏水は貴重な水がムダになるだけでなく、水道料金も高額になってしまいます。宅地内の水道管は、お客様の財産です。お客様一人ひとりが水道管の凍結対策、漏水の早期発見・早期修繕を心がけましょう。

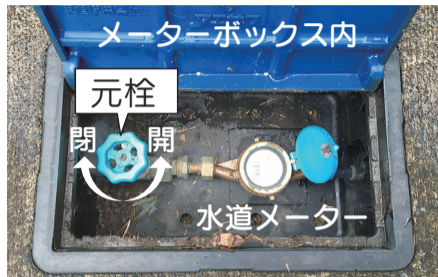


## 水道管の凍結対策

### ◆元栓のチェック

まずは、水道の元栓（止水栓）の位置を確認しましょう。

水道の元栓は水道メーターボックスの中にあります。時計回りに回すことで、水を止めることができます。



### ◆水道管の保温

①むきだしになっている水道管に保温チューブ等を巻きましょう。保温チューブはホームセンター等で購入することができます。



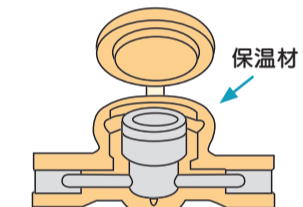
保温チューブの取付

②給湯器にも対策が必要です。詳しくはご使用のメーカーへお問い合わせください。

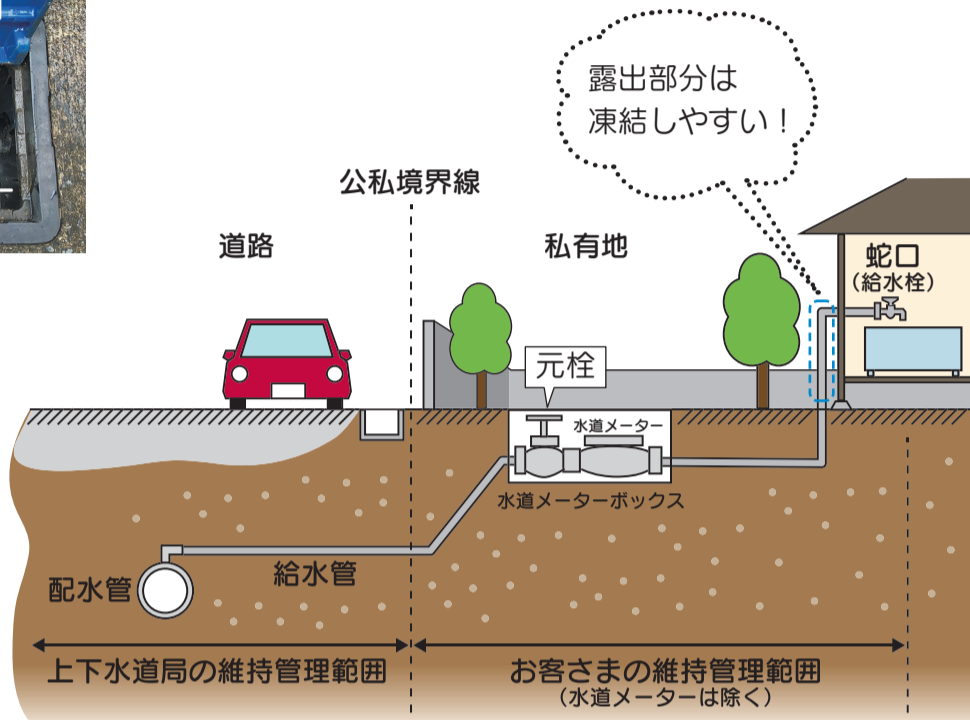
③水道メーターは、砂や布を入れたビニール袋などで、保温しましょう。マンション等のパイプスペース内にある水道メーターも、下図のような保温対策が必要です。



水道メーターの保温



マンションのメーターの保温



### ◆水のくみ置き

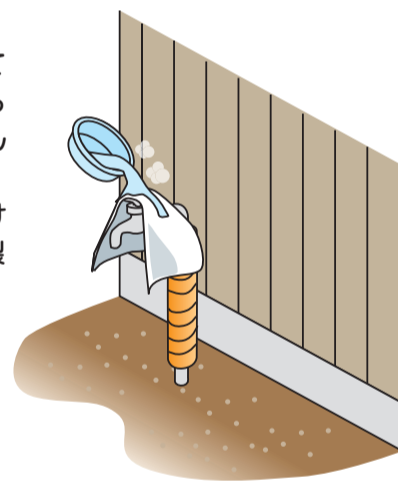
氷点下となる予報が出たときは、凍結して水道が使用できなくなることを想定して、水のくみ置きをしておきましょう。

また、水をこまめに出すことによって、凍結を防止することができます。



## もし、凍結してしまったら

水道管にタオルや布を被せてから蛇口を開け、蛇口の方からぬるま湯をゆっくりとまんべんなくかけてください。  
※このとき、決して熱湯をかけないでください。水道管が破裂することがあります。



## 漏水の早期発見のために

「普段どおり水道水を使っているのに、使用水量が増えた」「水道管から異常な音がある」というときは、漏水の可能性があります。次の方法で漏水の有無が確認できますので、漏水の早期発見にご協力ください。



今月から使用水量が増えたなあ…

①家にあるすべての蛇口が閉まっていることを確認してください。

②水道メーターのパイロットが回っていれば宅内で漏水している可能性があります。

③水道の元栓を閉めて、上下水道局の指定給水装置工事業者へ修繕について相談しましょう。修繕に係る費用はお客様のご負担となります。

「どの業者を選んだらよいかわからない」という場合は、『地元密着型水道修繕工事店』をご利用ください。



パイロット

水道メーター（拡大）

## 水道管の修繕は『地元密着型水道修繕工事店』

をご利用ください 略称「地元修繕店」

地元修繕店の対応工事などの詳細情報は上下水道局ホームページにて掲載しています。

地元修繕店一覧

検索

事業者名称	住所	電話番号	受付時間	休業日	対応可能工事					
					屋内	トイレ	給湯器	ポンプ	屋外	元栓
地元水道設備(株)	小倉北区大手町1-1	△△△-□□□□	8:00~17:30	土、日、祝、夏季休暇、年末年始	●	●	●	●	●	●

どの業者へ頼んだら良いかわからない 水道のことがよくわからないので不安

そのようなときは **地元修繕店**へ

地元修繕店に関するお問い合わせは 配水管理課まで ☎093-582-3066

